

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2022年 12月 10日

事業所名: 放課後等デイサービスなえどこ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(人)				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制 整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	10	1	0	4	リフォームし療育スペースは今までより広がった。
	2	職員の適切な配置	9	3	1	3	職員は定着し、適切な配置ができています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	10	2	0	3	リフォームより、改善できた。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	11	2	0	2	リフォームより、改善できた。
業務 改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/	/	/	/	ミーティングは毎日就業前に行い、活動内容の確認、苦情、改善すべき点などについて話し合っている。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	/	/	/	/	法人内で監査を行っている。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	/	/	/	/	障害について専門性が高められるように内容を考えて実施している。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	14	0	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	13	1	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(人)				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	ミーティングの際、個々の目標を確認し支援している。	14	1	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	毎週木曜日に次月の活動内容などについて話し合い、周知出来ている。	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、長期休暇のみならず令和4年1月より、土曜営業も視野に入れて支援していく。	/	/	/	/	土曜日は希望者があればするが、いまのところない。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	いろいろな情報元から最新の支援が行えるよう日々研修を行っている。	14	0	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	利用、送迎の確認、支援内容の確認が毎日できている。	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	前日の様子をミーティングで伝達できるようにしている。	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の様子は保護者あての利用日誌をコピーに同じものを保管。別に、個別課題の実施時の配慮点などがわかるように書き残している。	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	管理者が代わった時点で全員と面談。未作成だった個別支援計画も作成した。	/	/	/	/	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(人)				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
関係 機 関 と の 連 携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	依頼があれば参加。また、問題が発生した場合はこちらから依頼して担当者会議をしてもらっている。					十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	教育機関、相談員、他事業所を利用の場合は、その施設と保護者を通じて連携してる。保護者から了承が得られれば直接連絡することもある。					十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	服薬の量や種類が変わったら、保護者から連絡してもらうようになっている。					十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	施設でも学校と同じ方向性で支援できるように情報共有をしている。支援学校の先生に来所をお願いして日々の支援にアドバイスをもらった。					十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	法人グループ内の就労事業などの紹介を個別に行った。					十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関を受診した際の検査結果は、保護者から情報をもらっている。研修は、行けていない。					今後は、研修があれば参加したい。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ感染防止において交流は難しい状況である。	2	1	1	11	社会情勢を見ながら取り入れて行きたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍において交流は難しい状況である。					社会情勢を見ながら取り入れて行きたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(人)				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	14	1	0	0	1名の方がいいえの回答、十分に説明をしていきたい。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	13	0	1	0	1名の方がいいえの回答、十分に説明をしていきたい。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	8	2	1	4	社会情勢を見ながら取り入れて行きたい。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	14	1	0	0	メールなどでの連絡を取りやすい状況を作っていく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	11	1	1	2	相談しやすい環境にしていきたい。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	11	5	6	3	社会情勢を見ながら取り入れて行きたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	9	0	0	6	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	13	1	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	14	0	0	1	十分な支援ができていますので、このままの取り組みを続けて行きたい。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人ファイル、名前のわかるものは施錠できるロッカーに保管している。	13	1	0	1

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価(人)				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
非常時等の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	作成済。保護者への説明は十分にできていない。	12	0	0	3	職員には説明が出来ているが、保護者への説明もしていきたい。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今年度、1回実施。職員の役割分担の確認ができた。	9	0	0	6	年に何回かいろんなパターンを想定して行いたい。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	外部研修には行けていない。					内部研修は行っていきたい。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束にあたるような状況はないが、月1で会議を行い検討している。					このままの取り組みを続けたい。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に確認している。					このままの取り組みを続けたい。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	月1で会議を行っている。					このままの取り組みを続けたい。